

たかのす

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

12月31日現在	(前月比)	
総人口	25,411人	(14人増)
男	12,363人	(13人増)
女	13,048人	(1人増)
世帯数	7,036世帯	(6世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No. 378
53・2・15

働く若者

保母さんとして働く高橋登志子さん(あけぼの町・20歳)。
小さいときから保母さんになるのが夢だったという彼女は、短大で保母さんの資格を取得。卒業した昨年の四月から、現在の保育園で働いている。

保育園では乳児を担当しているが、根っからの子ども好きの彼女に、園児たちはとしこ先生、としこ先生と慕っている。

高校ではクラリネットを吹き、現在は鷹巣混声合唱団の一員。生花は昨年の暮れから習い始め、余暇はもっぱら手編みで、自作のセーターを着るのが楽しみという、フレッシユなお嬢さんだ。

年度末を迎え

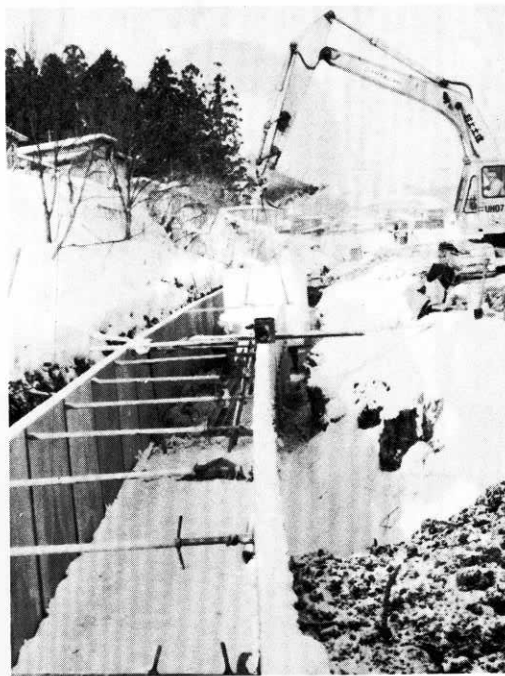
積雪の
なかで

工事は急ピッチ

都市公園整備

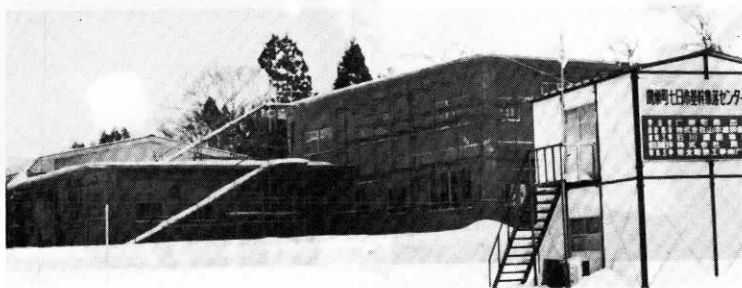
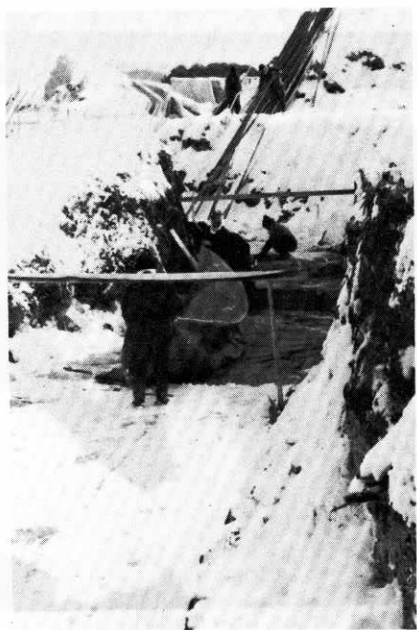
中央公園堤からの排水路工事で、延長は国道一〇五号線まで二百十二メートル。工事費は一千五百五十八万円、工事期限は三月十九日。

排水路の内容は、コンクリート型水路（幅員二・七メートル、高さ一・二メートル）のほかに、安全施設としてフェンス三百一十メートルが張られます。



役場では、年度末を一カ月後にひかえ、税の申告相談や新年度予算の編成、それに年度のしめくくりなど、忙しさもふだんの倍に感じられます。

また、町で発注しております工事も完成期限を目前にひかえ、急ピッチで工事がすすめられておりますので、その中から主なものをお知らせします。

七日市基幹
集落センター

七日市字寺山下（国道一〇五号線沿い）に建設中。工事は二年継続事業で、完成は六月三十日。

建物は、鉄筋コンクリート一部二階建、一部鉄骨平家建で総床面積は六百五十二・三九平方メートル。内部は会議室、研修室、実習室、相談室などからなっており、完成すると同地区のコミュニティづくりの「核」となる。

建設費は、七千百三万円。ほか、整地などに二百七十万円。

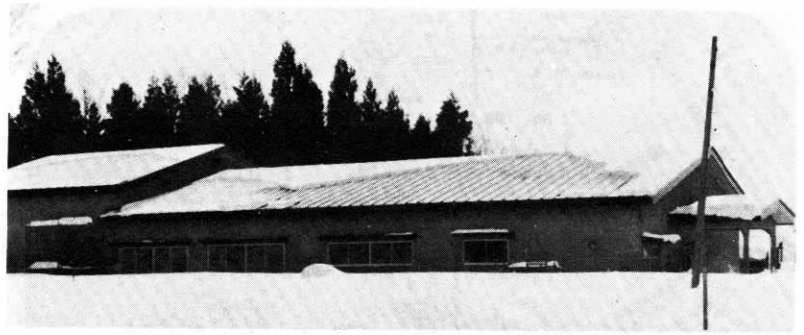
都市下水路工事

太田都市下水路工事で、今年度は五百四十六メートルを工事費四千五百万円で施工中。工事期限は三月二十五日。

太田都市下水路は、昭和四十九年度から五十三年度までの五カ年継続事業で行っているもので、総延長は一千四百二十三メートルの予定。

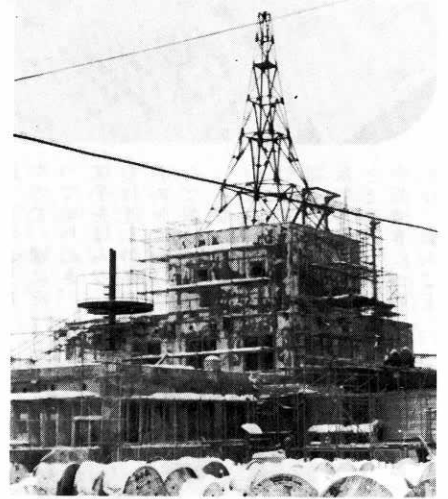
北幼稚園新築工事

四月から新しく開設する町立幼稚園で、建設場所は綴子字糠沢地内で、工事期限は三月二十日。建物は、木造平家建三百九十三・三〇平方メートル。内部は二つの教室、遊戲室、職員室などからなっています。工事費の総額は、二千九百十五万円。



鷹巣阿仁広域消防本部庁舎

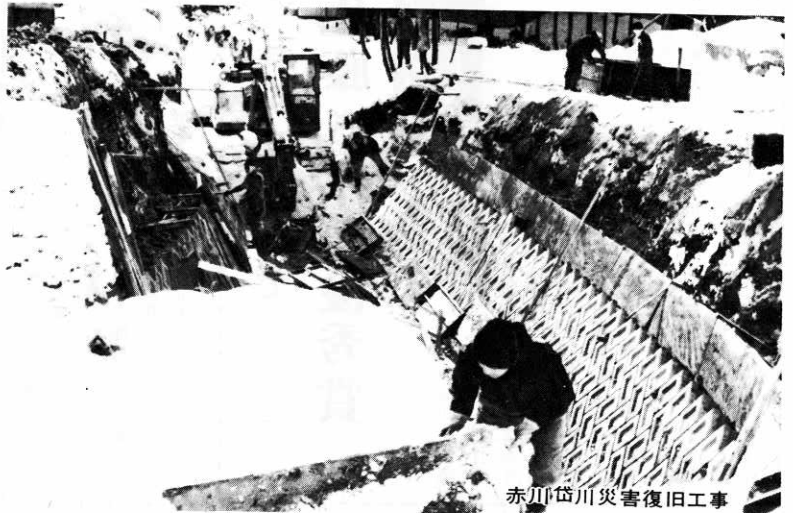
中倍の鷹巣警察署向いに建設中で、工事期限は三月二十日。敷地面積は一千八百四十平方メートル。建物は、管理棟が鉄筋コンクリート二階建（一部三階）、車庫は鉄骨平家建で総面積は九百一・六三平方メートル。屋上にはレインジャー訓練施設も設けられる。工事費は、主体工事六千八百八十万円、電気工事六百四十八万円、施設工事一千八百四十五万円、総額で九千三百八十一万円。



田沢川災害復旧工事

河川災害復旧工事

五十一年災害の田沢川復旧工事は、榮字田沢口地内の左右岸で、工事費は一千五百七十八万円。五十二年災害の赤川・岱川復旧工事は、脇神字米の岱地内の左右岸で、工事費は八百七十万円。工事期限はいずれも三月二十五日。



赤川・岱川災害復旧工事

南鷹巣団地内工事

南鷹巣団地内の環境整備で、総工事費は二千四百三十四万円。工事期限は三月三十一日。内訳は、幼児遊園新設工事二百五十五万円、植樹と遊具。団地内道路舗装工事一千七百五十万円、総延長九百八十六メートル。幅員は二・八メートルから八メートル。排水施設工事四百二十九万円、U型側溝二百二十二個、排水管三十六・八メートル、L型二百四十個。

墓地公園造成工事

脇神字石巻岱（鉢巻山、上水道貯水池付近）に、面積二万一千三百六十八平方メートルの墓地公園を造成しているもので、工事は二年継続事業。

今年度は、工事費二千五百万円、用地を行っていますが、工事期限は三月三十一日。

来年度は、本格的な墓地の区画や管理棟、駐車場など環境を整備し、分譲（永代使用）は早ければ八月頃が予定されています。

農道整備事業

摩当り向黒沢間三千八百八十五メートルの農道を、昭和五十年から五カ年計画で幅員五・五メートルに拡幅改良するもので、今年度は工事費一千七百十八万円、五百二十四メートルの改良。工事期限は三月三十一日。

なお、同路線は五十・五十一の両年度に用地買収を終えていることから、来年度からは改良工事は大幅にすむことが予想されます。

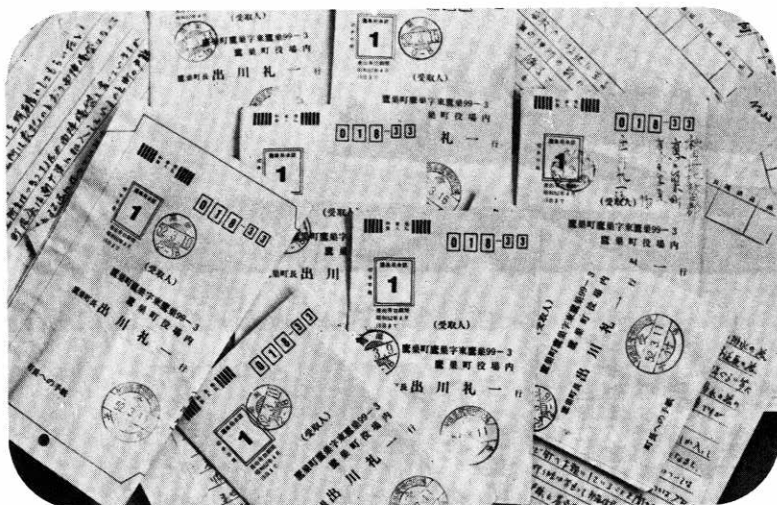
町長への手紙

あなたの声を
お待ちしております

公聴活動の一環として二月十五日から四月十五日まで「町長への手紙」を行うことになりました。

町長への手紙は、みなさんの意見や要望を町政に反映させ、住民参加の町政をすすめるために実施するものです。

日ごろ町政について考えているあなたの意見や要望、身近かに



手紙の用紙は、本紙十三、十四ページを利用して（緑色）してありますので、線にそって切りぬき、切手をはらないでお近くの郵便ポストにお入れください。

みなさんからいただいた手紙は、それぞれ検討の上、町政に反映させていくとともに、質問や苦情等については、個人ごと

に回答を行うほか、住民の多くの人に関係があると思われることについては、広報に掲載、回答を行います。

この町をより住みよく、より豊かに発展させるために、どしどしお寄せください。

なお、この「町長への手紙」は、四月十五日差し出しまで切手は必要ありません。

あなたの職場に「退職金共済制度」を

退職共済制度は、国の援助と共済方式の採用によって、中小企業でも確実に退職金が支給できるようになるためのものです。

加入できる企業は、常用の従業員

員数が一人から三百人（商業、サービス業等の場合は五十人）までの企業が加入できます。

掛金（月額八百円から一万円まで十九種類。選択自由）は、金額事業主負担ですが、損金または必要経費として全額免税の特典があるために、実質の負担は軽くなります。

従業員の求人、定着、ならびに福祉増進の面から、多くの企業が加入することをおすすめします。

加入した企業は、従業員のための住宅、食堂、集会所などの福利厚生施設のために必要な資金融資を受けられます。

この制度についてのくわしいおたずねは、大館地区総合事務所内北秋田労政相談所（大館市三の丸）へお問い合わせください。

県農近ゼミ発表会で

佐藤さんが優秀賞



五十一年度秋田県農業近代化ゼミナールプロジェクト発表会が、このほど秋田市仁井田農

業試験場で行われましたが、これに出場した七日市与助信佐藤利子さん（20歳）は、「稲作の中苗の植付本数の違いによる生育について」と、題して一年間の研究の成果を発表、見事最優秀の知事賞を獲得しました。

佐藤さんは、五十二年三月県立農業短大を卒業。家で四・二haの水田を耕作する農家の後継者として、稲作技術の研究に意欲を燃やし、がんばっています。

議会 日誌

1月16日～1月31日

16日 商工婦人部新年親睦会
森吉町外四カ町村病院組合会議

17日 町議会臨時会

18日 鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者、副管理者会議

19日 鷹巣地区婦人会新年のつどい

20日 吉ヶ沢、深沢会館落成祝賀会

21日 町道七日市、松沢線改良

23日 鷹巣地区婦人会新年のつどい

26日 内外情勢調査会、大館市芸術文化協会懇親会

27日 町内土地改良区協議会

30日 大野台開発推進協議会

31日 三町農業共済組合合併調印式

水田利用再編成対策会議

町長 日誌

1月16日～1月31日

16日 商工婦人部新年親睦会
森吉町外四カ町村病院組合会議

17日 町議会臨時会

18日 社会党新春のつどい

21日 町道七日市、松沢線改良

23日 舗装工事完成祝賀会

26日 郡議長会正副会長、県評議員協議会

27日 芸術文化協会懇親会

28日 鷹巣地区労働旗びらき

30日 大野台開発推進協議会



〈税の申告から税額が決まるまで〉

収入金額－必要経費－事業専従者控除額＝ **所得金額**

所得金額－所得控除額＝課税所得金額×税率＝ **税 額**

税 額－税額控除＝ **申告納税額**

申告された所得からは、次のものが差し引かれます。

昭和53年度分

税の申告が行われています

＝申告の前に必要な書類の確認を＝

昭和五十三年度分町民税、県民税の申告相談は、二月一日から各地区を巡回して実施しています。地区の指定申告日に都合が悪くどうしても申告できない方のために、三月十日から三月十五日まで日程を設け配慮していますが、混雑が予想されますので、できるだけ指定日に申告相談を受けるようにしてください。

〔事業専従者控除〕
事業所得者と生計を一にする親族（十六歳以上の人）で、一年のうち六カ月を超える期間その事業に専ら従事している人は、専従者控除額を必要経費に算入することができます。（ただし、必要経費に算入された額は、専従者本人の給与収入金額とされます。）

〔所得控除〕
申告された所得からは、次のものが差し引かれます。

申告相談日程表

（3月5日以降の日程は3月1日号に）

期 日	会 場	午前9時～午前12時	午後1時～午後4時
2・15(水)	田 中 会 館	田中	新田中、南田中
2・16(木)	栄生活センター	李岱、田沢、大沢	摩当
2・17(金)	舟 場 会 館	舟場、佐助岱、高森岱	高村岱、堂ヶ岱
2・18(土)	二本杉会館	岩谷、二本杉	
	蟹沢部落会館	蟹沢	
2・20(月)	綴子公民館	小田、田子ヶ沢、松原	綴子上町
2・21(火)	//	昭和、大堤、前野団地	綴子下町
2・22(水)	糠 沢 会 館	大畑、向黒沢	糠沢
2・23(木)	今 泉 会 館	今泉	今泉
2・24(金)	前 山 会 館	黒沢、前山	前山
2・25(土)	坊 沢 公 民 館	坊沢上町	
2・27(月)	//	深閑、相善	相善、羽立
2・28(火)	//	大町、新屋敷	新屋敷、街道町
3・1(水)	沢 口 農 協	藤株、小摩当	脇神、上野
3・2(木)	小 森 会 館	小森	小森
3・3(金)	七日市公民館	根木屋敷、妹尾館、本郷1～2組	本郷3～6組
	中屋敷会館	中屋敷	
3・4(土)	坊 山 会 館	湯ノ岱、坊山、四渡	

申告相談においでの際は、1月15日付広報（6面）の申告（覚書き）に記入のうえ、必ず持参してください。

▽配偶者控除

所得者と生計を一にする配偶者で、次のいずれかに該当する人

①所得が全くない人

②所得が次の金額の人

④所得の全部が勤労に基づいて得た事業所得、給与所得などの場合は二十万円以下（給与収入だけの人は七十万円）

⑤所得の全部が勤労によらない利子、配当、不動産、譲渡などの場合は十万円以下

⑥④の所得と⑤の所得のどちらもある場合は、④の二分の一と⑥の合計額が十万円以下

▽扶養控除

所得者と生計を一にする親族（六親等、三親族）で、所得が配偶者控除の①、②以下の人（扶

▽養親族の控除

養親族のうち七十歳以上（明治四十一年一月一日以前に生まれた人）で障害者でない人は、普通の扶養親族より高い金額で差し引かれます。）

▽障害者控除

所得者本人や控除対象配偶者、扶養親族で障害者がいる場合

▽老年者控除

所得者本人で、その年齢が六十五歳以上（大正二年一月一日以前に生まれた人）であって、所得金額が一千万円以下の人

▽寡婦控除

所得者本人で夫と死別か、または離婚しても扶養親族がいる人で、所得金額三百万円以下の人

▽勤労学生控除

▽社会保険料控除

社会保険、厚生年金保険、雇用保険、国民健康保険、国民年金などの掛金（本人の扶養親族が負担することとなっているもので、本人自身が支払ったものも含む。）

▽生命保険料控除

一般の生命保険、簡易保険、農協の共済などの掛金

▽小規模企業共済等掛金控除

▽雑損控除

▽医療費控除

▽基礎控除

そのほか、所得税の控除には、○損害保険料控除 ○寄付金控除

などがありますが、町・県民税と控除額が違いますので、くわしいことは税務課町民税係へおたずねください。

婦人学習のあり方

交流の輪を広める

『鷹巣町、山本町若妻交流会』

去る一月二十八日、二十九日の二日間、鷹巣町と山本町の若妻交流会が山本町公民館で行われた。鷹巣町からは各地区若妻学級の代表者十五名が参加し、なごやかな中にも真剣な話し合いが行われた。

視野を広め実践活動へ

学習内容は、若い母親たちの集りということから、どうしても中心の学習に終始してしまうきらいがあるが、もっと視野を広めて、地域の課題にとり組まなければいけない。学習が知識の吸収のみに終ることなく、実践運動へと発展させるようにありたい。

リーダーとしての後継者養成を

グループ学習におけるリーダーの持つ役割は大きい。リーダーによって学級が左右されることが多い。リーダーが独りで悩むことなく、みんなで問題を考え悩むようにありたいものである。リーダーはみんな育てるべきものであり、後継者養成を常に考えてのグループ活動でなければいけない。そうした意味でもこうした交流会に一人でも多く参加させたい。

婦人会との掛け合いを大切に

山本町との若妻交流会

若妻学級の会員の中には、婦人

会に加入しない人がかなりいる。婦人会の目的が明確でない。婦人会活動そのものに疑問があるなどが理由のようにだが、世代の相違はあっても同じ地域の同じ婦人の立場にあるのだから協力し合うべきである。

定期的に交流が必要

同じ世代の若妻たちが、学習活動として実践していることを述べ合い、悩みや抱負を交流し合う意義はまことに大きい。特に他町村との交流では視野を広め、明日からの活動のエネルギーとなる。定期的に交流できるような計画をたてたい。

※ 鷹巣町には現在十七の若妻集団があり、定期的に学習をしている。この度の交流会での質問や、実践紹介など特に意欲的であった。尚、明年度のために、今年度中に全町連絡協議会を結成して、相互交流を深めたいと考えている。

第 4 回

子ども会たこあげ大会

と き 2月26日(日)午後1時から
と ころ 鷹巣体育館前広場

(出 場 54チーム)

働きながら高校(定時制)で勉強しませんか



授業風景

県立鷹巣農林高校定時制課程では、二月上旬から三月下旬まで新入生を募集しております。定時制は地元の働きながら高校で学ぼうとする青少年のために設立されております。本校からも沢山の青少年(中には高年令の方も)が立派に志をとり、鷹巣地域の中堅として活躍しております。今年の正月には同窓会(会長大川清孔氏)が開かれ、七十余名の参加で盛会でした。現在の生徒数は五十名ですが、皆熱心に努力しております。勤務先は北秋中央病院の看護婦さんが一番多く、美容師さん、理容師さん、整備工場の整備士や大工さん、鷹巣職業訓練校の生徒も夜間通学しております。卒業まで四カ年。週六日制の夜間授業ですが、二週間に一日は家庭学習日を持って、土曜日に家庭の団らんを持てるように考えています。

学校納入金は月額約千五百円。教科書は全額無償交付。夜食のパンと牛乳の給食も生徒負担はありません。

経済的に苦しく、学習意欲の旺盛な生徒のために、文部省の定時制課程修学奨励金制度(月額五千円、卒業すれば返還しなくてもよい)など、各種の奨学金制度があります。

▽生徒会長 田村松幸(22歳、花田工務店勤務、摩当)

私たちは職業人として働きながら、夜間定時制の生徒として充実した生活を送っています。高校を卒業できなかった人は、年令を気にせずに、定時制の仲間に入りませんか。

第16回町民スキー大会

吹雪の中で熱戦

＝リレー、綴子(青年)が3連勝＝



第十六回町民スキー大会は、二月五日町営薬師山スキー場に各地区から選手、役員、応援団など約一千五百人が参加して盛大に行われました。

この日は、前日からの降雪と早朝からの吹雪で、出あしが心配されましたが、開会式の始まる午前九時三十分には、各地区から選手、役員、応援団が続々詰めかけ、予定どおり小学校四年女子回転から競技を開始しました。

競技は、時おり視界をさえぎられるような猛吹雪のなかで行われましたが、各種目ともレベルの向上した好競技の連続に、観衆から盛んな声援が送られていました。なお、競技は予定どおり午後一時三十分出発の一般リレーを最後

に、全種目を終了しました。三位までの入賞は、次のとおりです。

【回転】

- ▼四年女子①成田光子(七座)②三上佳納江(鷹巣)③藤内美香(七座) ▼四年男子①金田洋一(鷹巣)②金沢正良(沢口)③成田智彦(七座) ▼五年女子①津谷由紀子(坊沢)②佐藤祐美(沢口)③谷藤美穂(鷹巣) ▼五年男子①成田正喜(七座)②畠山義秀(綴子)③大関敏彦(沢口) ▼六年女子①佐藤真希子

【大回転】

- ▼中学校男子①松庭吉彦(坊沢)②高田直人(鷹巣)③成田梶彦(七座) 高橋敏哉(坊沢) ▼高校男子①金沢聡(栄)②藤内康伸(七座) ▼青年男子①長岐琢末(七日市)②佐藤弘美(坊沢)③工藤かつみ(栄) ▼成年前期①藤内峯英(七座)②斎藤敏典(鷹巣)③佐藤千秋(沢口) ▼成年後期①成田洋一(七座)②

【距離】

- ▼五年女子①相馬明美(鷹巣)②千葉明美(沢口)③畠山孝子(同) ▼五年男子①柴田保(坊沢)②津谷善幸(同)③津谷工(同) ▼六年女子①長崎明子(坊沢)②沢田貞好(七座)③佐藤栄子(坊沢) ▼六年男子①花田品(坊沢)②近藤智明(沢口)③佐藤浩(七日市) ▼中学校女子①藤内亜希子(七座)②佐藤由加里(同)③長崎育子(坊沢) ▼中学校男子①中島正浩(沢口)②山口武蔵(同)③橋本鉄也(七日市) ▼青年男子①畠山富男(綴子)②熊谷良弘(七座)③長谷川博行(栄) ▼成年前期①福原正己(栄)②小松政博(綴子)③藤島義信(鷹巣) ▼成年後期①相馬勤(鷹巣)②河田耕作(同)③中島民利(沢口) ▼壮年前期①津谷徳三郎(坊沢)②佐藤実(沢口)③前田一男(同) ▼壮年中期①千葉志郎治(沢口)②藤内宏(七座)③成田由美(同) ▼壮年後期①大川孝造(綴子)②藤谷重勝(七座)③大川正夫(七日市)

青年リレー優勝の綴子チーム



熱戦の中学校男子距離競技



地区対抗そりリレー

【リレー】

- ▼青年の部①綴子②栄 ▼成年の部①沢口②綴子③七座 ▼そり①七座②坊沢③栄

学校訪問



南小学校

児童数 百九十三人



みんな仲よく、学校は楽しく

わが校の

自 慢

児童会長 山城 徳子

わが校の自慢の一つは、あいさつです。集団登校の時、先生たちにあつた時、「おはようございませう」と大きな声であいさつすることです。また、車を止めてくれた

す。そして定期的に緑の検定を行っています。いままで知らなかった草木の名前を知り、まえよりも草木のせわをするようになりました。



運転手さんにありがとうということです。また、わが校には「南小緑の少年団」が作られています。校舎の周囲には草木がたくさん植えられ自然に親しむように作られています。

もう一つの自慢は、何といっても他校にはない、全校児童が集まって給食を食べる食堂があることです。準備は五・六年生がして、低学年は食べた後それぞれ手分けして手伝います。一つのテーブルには一年生から六年生までの、六・七人がすわるファミリー給食をしています。三学期になると六年生に代わって、四・五年が給食当番になります。一・二年生がおつゆをこぼしたり、牛乳びんをこつゆがしたりますと私たち上級生が手伝ってやり、楽しい食事をしています。このファミリー給食をするようになってから全校児童が助け合い協力し合うようになりました。私は、この南小をもっとよい学校にしたいと思っています。

本校は鷹巣町南東部に位置し、米代川支流、小猿部に沿って散在する大小十七集落の農山村をもつた、町内でも最も学区の大きい学校で、その歴史も古く、今年で百四年をかねます。



校長 大川 多郎兵衛

「楽しい学校」づくりをめざして

現在の鉄筋三階建の校舎は昭和四十六年十一月に新築落成し、翌年四月に中央小ならびに葛黒小学校の一部と坊山小学校が実質統合して今日に至っております。四方緑に囲まれた静かな環境の中で、子どもたちは、進んで学ぶ子、体を鍛え、働くことに喜びを持ってがんばる子、力を合わせて根気強くがんばる子、美しさのわかる子、の児童像を求めて努力しております。その成果も、一昨年の造形教育

の学校賞、今年度の緑化コンクール入賞、PTA活動の表彰等、着々と表われており、また「農業後継者育成指定校」次年度からは、「県保健教育推進校」と特色ある学校作りをめざしております。すばらしい学校というのは、子どもたちが生き生きとして活動していること、そこには叱咤激励したり、やさしく慈愛に満ちた教師がいること。その背後には学校に対して信頼と支持を持つ親たちがいることだと思っています。こうした面では南小はほんとうに恵まれていると思います。子どもが学びたい学校、親が学ばせたい学校、教師が勤めたい学校作りをめざして今後も努力を続けて行きたいと思っています。

五年担任

工藤路子先生



工藤先生は背が低くてやせています。それにしらがたくさんあります。おこると体ににあわない大きい声を出します。笑うと目じりにしわを作り、本当におかしそ

うに笑います。先生は時々本を読んでいます。ぼくは本がきらいでしたが、このごろすきになってきました。

先生は「先生にならなければよかった。夏は水泳が出来ないし、冬はスキーが出来ないし」と言うときがあります。そんな時、ちょっとさびしそうですが、すぐ元気になって、大声でほかのうに気合いをかけます。夏に太平湖へ連れていってくれました。来年は修学旅行があります。先生が教えてくれた「まくらなげ」を楽しみにしています。先生がどんな顔をするか。

文5年 佐藤 淳一 絵5年 千葉 恵理子



△

四年 神成 健悦くん
紹介する人 間 渕 由美子

健悦さんの回りにはわらいがたえません。授業中でも、よくしゃ

れを言ってみんなをわらわせます。色が黒いので土人と言われていですが、体育はとくいで赤組のキャプテンです。時々調子にのってぶざけすぎ、先生に注意されることもあります。先生に注意されることは男子の先になってやるし、授業中でもよく発表したりして積極的なところがあってとても人気があります。



ぼくたち二年生は、三十一本のあすなろです。みんなは一つずつとくいなものをもって〇〇はかせとか〇〇の名人として、クラスの友だちを引っぱっています。三十年後には、みんなそろって「大きなひのき」になれるようにがんばっています。

2年 堀部 康巨



わたしたちが特にながらばっていることは、進んで勉強することで、とくに、自主学習に力を入れています。じてんの引き方もおぼえました。だから、ことばのわけも一人で調べます。本読みカードも、毎日つけていますし、わすれ物カードもつけていますので、わすれ物が、すくなくなってきました。

3年 長岐ひとみ

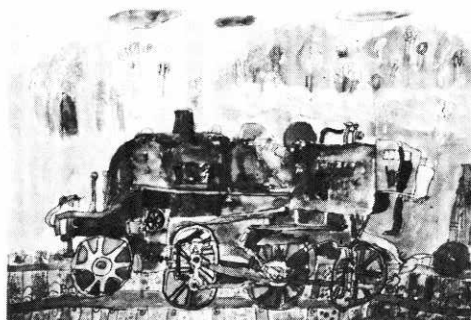


一年 長岐のぶ子

おに

一年 千葉はるか

「きかんしゃ」
二年 佐藤幸代
世界児童画展入選作品



「器楽合奏」

四年 山城章紀

全国教育美術展特選作品

児童の作品

歳末たすけあい募金収支報告

善意

ありがとうございます
ございました

社会福祉協議会

「恵まれない方も、みんなあかるいお正月を」を、スロガンに昨年十二月に行いました「歳末たすけあい運動」は、町民各位のあたたかい善意で、募金額はこれまでの最高の百七十二万三千四百三十三円でした。
みなさまからの善意を、正月に間に合うよう募金配分委員会を構成、次のとおり配分しましたので、各位のご協力に深く感謝し、収支報告をいたします。

募金内訳

▽昭和五十二年度募金総額

百七十二万三千四百三十三円

▽昭和五十一年度募金総額の内、

百八十七万九千九百六十九円

(合計)

百八十七万九千九百六十九円

▽昭和五十二年度募金総額の内、

百八十七万九千九百六十九円

配分委員会終了後募金した繰越額 十五万六千五百六十六円

地区別毎戸募金内訳

鷹巣地区 620,440円	七座地区 69,960円
栄地区 117,950	沢口地区 186,770
七日市地区 139,732	綴子地区 325,469
坊沢地区 122,900	合計 1,583,221

団体及び個人募金内訳

鷹巣町商工青年部	イシヤマ鷹巣店
北秋田農林事務所	農林高校 J R C
鷹巣高校職員有志	中央小学校児童会
鷹巣小学校児童会	鷹巣教会有志
鷹巣保育園	鷹巣教会幼稚園
青葉荘	富樫三枝子
河田栄子	木村常蔵
佐藤弘之	合計 140,182円

募金配分の内訳

▽差引配分総額

百七十六万三千八百七十円

配分委員会終了後 募金して翌年度へ繰越した額 十一万六千九百九十九円

▽施設入所者及び長期入院患者一人三千円の二百四十人分 六十一万二千円

一人千五百円の百九十九人分 二十九万八千五百円

計 九十一万五千五百円

▽生保世帯見舞品(砂糖、食用品、醬油)二百四十世帯分

十七万五千八百五十五円

▽低所得者老人への配分 タオル

ケット一枚三千円の五十五人分 十六万五千円

▽準保護児童見舞品小学生一人千五百円の六十一人分 九万一千五百円

中学生一人二千円の六十五人分 十三万一千円

計 二十二万一千五百円

▽私立保育園及び幼稚園児一人三百円の六百八人分

十八万二千四百円

▽救らい協会の見舞金 七千円

▽保護司会 一万五千円

▽事務諸費内訳(募金袋三万二千四百円、のし袋・切手・封筒・用紙代三万三千五百八十円、現金送金代一万五千七百二十五円、会議費四千九百五十円)

計 八万六千六百五十五円

配分総計 百七十六万三千八百七十円

立派な生活寮が完成

充実した吉野子どもの村



社会福祉法人県北報公会(成田重右エ門理事長)が、七日市宇太野台地区に建設をすすめている「吉野子どもの村」に、生活寮と職業補導棟がこのほど完成、子どもたちは一月十四日から新しい寮で生活しています。

完成した生活寮は、鉄筋コンクリート二階建て七百七十五平方メートル、工事費は一億二千四百五十万三千円。職業補導棟は鉄骨平家建二百四十八平方メートル、工事費は一千六百十三万六千円。

工事費の内、生活寮には日本小

型自動車振興会から七千万円、職業訓練補導棟には清水基金から五百三十万円の助成金があったほか、県から三千五百万円、町から三百万円の補助金。不足分は社会福祉事業振興会などからの借入金でまかなわれています。

吉野子どもの村は、大野台の一角、国道一〇五号線沿いにあり、敷地は十三ha(約四万坪)と広大。その中に生活寮七棟のほか職業訓練棟、指導棟、養護学校など七棟が、緑地帯や樹木に囲まれ整然と建てられています。

現在、吉野子どもの村には、精薄児五十名、養護児童七十名が入所していますが、保母さんや指導員の献身的なお世話で、一般家庭とかわらない、生活を送っています。

(写真は、生活寮「あおい」棟)

秋田県NHK歳末たすけあい募金内訳

県社協を通じて鷹巣町は、一人暮らし老人世帯十六世帯、一世帯当り六千円の九万六千円、老人夫婦世帯十三世帯、一世帯当り六千円の七万八千円、在宅心身障害児七人、一人当り五千円の三万五千円の割当配分を受けました。

この配分については物資で配分することになっているため、一人ぐらし老人、老人夫婦世帯計二十九世帯には六千円相当の掛布団一枚宛、在宅心身障害児には五千円相当の毛布一枚宛配分しましたので報告いたします。

明るいくらしの設計 簡易保険新加入運動

郵便局の簡易保険は、「国民の生活の安定と福祉の増進」を目的として、大正五年に創設されて以来、「手軽に安心して加入できる保険」としてくらしの中にとけこみ親しまれて皆様からお預りしております。保険料は九兆円にも達しています。

このお金は、保険金や配当金としてお支払いするまでの間、大部分は簡易資金として地方公共団体等を通じて地元へ還元融資され、学校、住宅、道路などの建設や中小企業振興のための資金として役立てられ、明るく住みよい街づくりに貢献いたしております。

一方簡易保険は、交通事故をはじめとするいろいろな事故、災害の多発、子どもの教育、老後の生活に対する関心の高まりなどから、生活設計上欠かせないものとなっております。



南小中学校、佐々木、平田学級作成

春の七草

せり、なずな、ごぎょう、はこべ、
ほとけのざ、すずな(かぶ)、すずしろ(大根)

したがって、一人でも多くの方々に簡易保険の良さをお知らせし、「豊かな保障ある家庭のくらしづくり」をすすめ、その事を通じて地域住民の福祉に寄与するため、郵政省では一月から三月までの間、「明るいくらしの設計簡易保険新加入運動」を全国的に展開しております。

簡易保険の保障内容も、このたび保険金最高制限額二千万円への引き上げをはじめ、制度内容の改善により一層充実し、さらに加入しやすくなっております。

財形住宅貸付けの 受付けについて!!

住宅金融公庫では、財形貯蓄をしている方を対象に『財形住宅貸付け』の申込受付けを二月二十八日まで行っています。

この貸付けを公庫の個人住宅貸

付けなどとあわせて利用する場合は、住宅が竣工するまでに申し込むことになっていますが、住宅の竣工が三月から五月になる予定の方は必ず二月二十八日までにお申し込みください。

▽融資額 財形貯蓄残高の二倍。
ただし、その額が一千万円を超える場合は一千万円が限度。

▽利率 年六・八三%

▽返済期間 木造十八年以内、簡易耐火構造二十五年、耐火構造三十五年。

詳しいことは、公庫業務取扱金融機関におたずねください。

尺の目盛付き ものさしについて

指定分野の計量(建築業、和裁関係など)の不便を解消するため、このたびかね尺、鯨尺の製造販売を認めることになりました。

ただし、この措置はあくまでもメートル系単位で行うという現行計量法の原則を変更するものではありませんので、念のため申し添えます。

今回認められるものは、▽さしがね、コンベックス、巻尺など建築関係のもの、▽タタミ製造などに使う竹製のものさし、▽和裁用の竹製タタミ尺・ものさし：となっております。

また、計量器の表示については、ものさしの尺、寸相当個所にメートル単位の表示をしたほか、ヤミ商品との区別を明らかにするため、メーカーの商標等が表示されたものが販売されます。

水道課だより

水とくらし

水は、空気や太陽とともに、私たちの生命を守るため欠くことのできないものです。

一人の人が、日常生活で一日に飲む水の量は、大人の場合二、三リットルといわれておりますが、家庭では炊事、入浴、洗たくなど一人あたり約百二十リットル使います。これは、一・八リットル(一升)びんで六十六本にもなり、ちょっと考えられないくらいの水が使われていることになります。

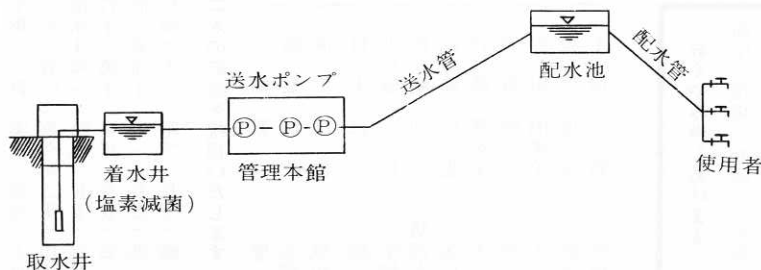
また、多量の水道水が病院や消火などに使われ、社会を動かす歯車の役目をしているもので、水道なしの社会生活が考えられないほどの重要な働きをしているのです。

飲料水のできるまで

水道は、地下水を水源としており、水質的に極めて安定しています。取水から飲料水のできるまでの順序は、下記の図のようになっています。

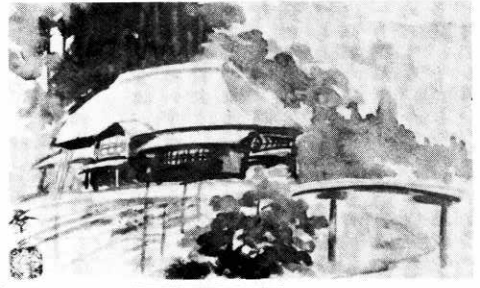
水道料金取扱金融機関の追加について!!

一月四日から、栄農業協同組合も取扱金融機関となり、水道料金の徴収事務をやっております。



すのでご利用ください。
なお、自動振替の申し込みも受けておりますので、お気軽に申し込みください。

おしらせ



一級美術会会員 九島素二氏

二月の健康相談

成人健康相談は、二十二日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

妊婦健康相談は、二十日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中期の注意について。時間は、午前十時から午後零時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

出かせぎ技能講習会

大館公共職業安定所鷹巣出張所では、夏型出かせぎ者を対象に技能講習会を下記により行います。

- ◇講習種目 ガス溶接
- ◇講習会場 鷹巣高等職業訓練校
- ◇講習期間 2月22日～2月24日
- ◇講習人員 30名

希望者は、2月18日まで役場商工観光課内、出かせぎ相談所に申し込んでください。

受講料は無料、講習修了者には修了証が交付されます。

建設業に退職金共済制度を

この制度は、建設現場で働く人たちのために国がつくった制度で、現場作業員がどこの現場で働いても、働いた日数分の掛金が全部通算され、建設業の仕事をしなくなったときに退職金が支払われるという、いわば業界ぐるみの退職金ともいえる制度です。

加入できる事業主は、およそ建設業を営む者なら誰でも加入できます。総合・専門・職別・元請・下請の別を問わず、専業でも兼業でも、また許可を受けているといないにかかわらず、いわゆる一人親方(任意組合をつくって集団で加入)でも、すべて加入できます。

加入しますと、掛金は全額免税扱いとなるほか、退職金には5%ないし10%の国庫補助金がつく

善意

いろいろな特典があります。くわしいことは、建設業退職金共済組合秋田支部(秋田市山王四丁目三の一〇秋田県建設会館内)か、最寄りの金融機関へおたずねください。

▽鷹巣ボランティア(会長 斎藤彦志)の方々から、チャリティーダンスパーティーの収益金二〇、〇〇〇円を社会福祉のために

▽栄町 奈良幸恵さんから謝礼金一〇、〇〇〇円を社会福祉のために

香典返し

このほど次のかたから、香典返

しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。

▽鹿角市 勝又昭夫さんから亡義母中村キワさんの香典返し一〇、〇〇〇円

▽李岱 加賀昇さんから亡父喜藏さんの香典返し三〇、〇〇〇円

▽南鷹巣 浜辺光男さんから亡長男崇弘さんの香典返し一〇、〇〇〇円

▽あけぼの町 藤島忠男さんから亡母トミエさんの香典返し三〇、〇〇〇円

▽三吉町 津谷祐二さんから亡父仁六さんの香典返し二〇、〇〇〇円

▽根本屋敷 佐藤忠治さんから亡妻キミさんの香典返し三〇、〇〇〇円

訂正

二月一日付け、九ページの学校訪問「ぼくのわたしのクラス」の二年小塚有子さんと三年館岡まゆみさんの文が、入れ替わっておりますので、おわびして訂正いたします。



1月16日～1月31日

誕生おめでとうございます

武藤 宇美(与太郎長女) 西横町 畠山 由佳(兔久市二女) 西仲通

三沢 秀悦(正悦 長男) 新田中
村上 鉄也(鉄治 長男) 掛泥
谷藤 有希(光樹 長女) 元新町
村田 幸弘(要三 二男) 太平町
高橋 将志(昭義 二男) 上町
千葉 真(実 長男) 七日市
三沢 義弘(喜久男 二男) 田中
清水まゆみ(隆雄 長女) 舟見町
岩本久美子(喜雄 長女) 岩脇
熊谷真希子(誠一 長女) 糠沢
佐藤さき子(昭博 長女) 糠沢

二人の前途を祝福いたします

佐藤 豊吉 摩当
藤盛 悦代 大館市
深沢 修 秋田市
村上 民子 掛泥
五代儀 稔 学校通
長崎 初子 坊沢上町
近藤 保也 末広町
斉藤 真紀子 太田
高坂 勝広 羽立
沢田 由美子 大堤
金沢 俊英 新田中
千田 教 秋田市

おくやみ申しあげます

畠山 俊男(48歳) 向黒沢
亀山 茂吉(73歳) 田沢
津谷 ミヨ(81歳) 坊沢大町
津谷 仁六(71歳) 三吉町
佐藤 マサ(80歳) 岩谷
長崎 正雄(50歳) 羽立
岩川 マサ(48歳) 元新町
小塚 鉄美(46歳) 昭和堂